

プレスリリース  
**JUST工法® 特許取得**

マンション管理新聞 2013年9月25日刊 (PDF)

「JUST工法®(ジャッキアップスリム短管工法)」がマンション管理新聞に掲載(2013年9月25日刊)されました。

記事には、株式会社小島製作所とブライトワークス株式会社が共同開発により特許取得(特許第5318897号)した経緯や、「床スラブをはずらずに排水管を更新」する方法について紹介されています。

JUST工法®を多くの皆様に知っていただくために、以下の関連リンクおよびYouTubeで情報を公開しています。  
 また手動式プルッシュジャッキPJ-350の無償貸出しも行っておりますので是非ご活用下さい。

2013年(平成25年)9月25日 (毎月3回5日/15日/25日発行) (30)

給排水関係トピック

# 床スラブをはずらずに排水管更新

## ブライトワークス「JUST工法」が特許取得







ブライトワークス(本社千葉県市川市)は、床スラブをはずす法が7月19日付で特許(特許第5318897号)を取得した。同工法は排水機材(メカニカル)を床スラブに埋め込めるスペースさえあれば、狭小スペースでも引き抜きが可能だ。

手動油圧式プルッシュジャッキが設置できるスペースさえあれば、狭小スペースでも引き抜きが可能だ。

低騒音、低振動、低粉じん  
 床スラブに埋め込まれている  
 排水管を楽に引き抜ける

問題を一挙に解決した画期的な工法となっている。工法の心臓部がワイヤコルク径抜き装置。この装置は、管を回転させて引き抜く特殊な「手動油圧式プルッシュジャッキ」を設置できるスペース。従来の床スラブをはずすには、床スラブを破る必要があった。このジャッキは、狭小スペースでも奥行き、幅、高さ、振動、騒音、粉じんが抑えられる。改修工事は住民が生きている中で施工できる。小島製作所が、中々には高齢者や病弱者も作業可能な高気圧で作業中の居住者も、排水管更新の手間を「住民ストレス」を大1ミリ小さくさせた。排水管引き抜き、既存管工法はまさに時代が求めた工法の一つ、と語り挿入できる。音いえよう。

関連リンク

-  YouTube **JUST工法**
-  2013. 9. 15 **JUST工法 手動油圧式プルッシュジャッキ 無償貸出申込書・使用上のご注意 変更**
-  2013. 7. 15 **配管更新用 JUST工法 工期中のストレスを大幅軽減**
-  2013. 4. 15 **手動油圧式プルッシュジャッキ 無償貸出開始!**
-  2013. 3. 15 **マンション管理新聞に掲載 『床スラブをはずらずに排水管を更新』 工事中の”住民ストレス”激減**
-  2012. 4. 15 **113シリーズ 更新方法**